

事業コード	H29-建-継-06		区 分	● 国庫補助 ○ 県単独
事業名	地方道路交付金事業(改築)		部局課室名	建設部 道路課
事業種別	一次改築(バイパス)		班 名	道路建設班 (tel) 018-860-2492
路線名等	(一) 白岩角館線		担当課長名	参事(兼) 道路課長 石川 浩司
箇所名	仙北市角館菌田(大威徳橋)		担当者名	副主幹(兼) 班長 太田 哲
プランとの関連	政策コード	03	政策名	未来の交流を創り、支える観光・交通戦略
	施策コード	05	施策名	県土の骨格を形成する道路ネットワークの整備促進
	指標コード	04	施策目標(指標)名	生活道路の機能強化

1. 事業の概要

事業期間	H20 ~ H32(13年)	総事業費	12.4 億円	国庫補助率	65.45	
事業規模	○延長L=780m、幅員W=6.0(11.0)m (1.25+3.0+3.0+1.25+2.50)m					
事業の立案に至る背景	○一般県道白岩角館線は、仙北市南部の沿道集落の通勤、通学、通院等の日常生活を支える重要な路線である。しかし、当該区間は急カーブ(Rmin=12m)が連続しているほか、通学路に指定されているにも関わらず歩道が未整備となっており、通行の安全が確保できていない状況となっている。また、大威徳橋は昭和37年の架設から50年以上が経過しており、老朽化による機能低下が進行している。渡架地点の玉川では広域河川改修が実施されており、橋梁の架替を要することから、河川改修と併せて当該区間の道路改良を行うことで、生活道路として利用する地域住民の安全を確保する。					
事業目的	○老朽化した橋梁の更新を含むバイパス整備による安全で円滑な交通の確保 ○鉄道の利便性向上(JR角館駅)					
事業費内訳 (単位:千円)			計 画 時	評 価 時	増 減	理 由 等
	事 業 費 内 訳	経 費	1,000,000	1,235,000	235,000	橋梁下部工施工時の仮締切工に関して地質状況から、打込工法や排水工法を変更したことによる増。 買収面積の精査による減。 追加の地質調査を実施したことによる増。
		工 事 費	850,000	1,054,000	204,000	
		用 補 費	100,000	95,000	▲ 5,000	
	財 源 内 訳	そ の 他	50,000	86,000	36,000	国庫補助率の変更による
		国庫補助	700,000	808,307	108,307	
		県 債	270,000	384,000	114,000	
事 業 内 容	そ の 他				国庫補助率の変更による	
	一 般 財 源	30,000	42,693	12,693		
事業内容	調査・設計 改良工 舗装工 橋梁工	調査・設計 改良工 舗装工 橋梁工				
事業の進捗状況	○平成28年度末で事業進捗率46%(用地進捗率は100%)					
事業推進上の課題	○特になし					
関連する計画等	○一級河川 玉川 広域河川改修事業 ○仙北市総合計画 ○仙北市市地域公共交通網形成計画					
情勢の変化及び長期継続の理由	○国道46号 角館バイパス H25開通 ○市立角館総合病院 H29開院					
事業効果把握の手法及び効果	指 標 名	県道改良率				
	指 標 式	整備率(整備済み延長/路線実延長)				
	指 標 の 種 類	○ 成果指標	● 業績指標	低減指標の有無	○ 有 ● 無	
	目 標 値 a	73.8 %		データ等の出典	道路課調べ	
	実 績 値 b	75.0 %		把握の時期	平成29年 4月	
達成率 b/a	101.6 %					

前回評価結果等	<input checked="" type="radio"/> 選定または継続 <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 見直し <input type="radio"/> 保留または中止
	①指摘事項 特になし
	②指摘事項への対応 特になし

2. 所管課の自己評価

観 点	評価の内容 (特記事項)	評 価 点
必 要 性	<ul style="list-style-type: none"> ○当該区間は線形不良 (最小曲線半径 12 m) で、冬期堆雪幅がなく、1年を通した交通の安全確保が望まれる。 ○通学路指定区間にも関わらず歩道がなく、死傷事故が発生している。 	10点
緊 急 性	<ul style="list-style-type: none"> ○大威徳橋は、架設後50年以上経過しており、老朽化によるコンクリートの劣化が著しいことから、早急な架替えが必要である。 ○玉川の河川改修事業と併せて架替えを実施する必要がある。 	15点
有 効 性	<ul style="list-style-type: none"> ○仙北市地域防災計画に位置付けられた避難所が本路線の沿線に点在しており、災害時の避難経路として活用が見込まれる。また、救急医療施設である市立角館総合病院へのアクセス道路としても利用され、防災上重要な路線である。 	23点
効 率 性	<ul style="list-style-type: none"> ○事業の費用便益比は1.6であり、効率性は高い。 ・総便益の現在価値 20.8億円 ・総費用の現在価値 12.6億円 ○橋梁形式を少数主桁とすることで、維持管理費を低減。 	18点
熟 度	<ul style="list-style-type: none"> ○平成28年度末の事業進捗率は46%である。 	15点
判 定	ランク (<input checked="" type="radio"/> I <input type="radio"/> II <input type="radio"/> III)	81点
	緊急性、有効性が高く、事業は引き続き実施すべきである。	
総合評価	<input checked="" type="radio"/> 継続 <input type="radio"/> 改善して継続 <input type="radio"/> 見直し <input type="radio"/> 中止	
	事業継続は妥当である。	

3. 評価結果の当該事業への反映状況等 (対応方針)

コスト縮減に努めながら、事業を継続する。

4. 公共事業評価専門委員会意見

県の対応方針を可とする。

評価種別 継続箇所評価
適用基準名 道路改築事業 (地域内・生活圏交通促進)

事業コード (H29-建-継-06)
箇所名 (仙北市角館菌田 (大威徳橋))

1. 評価内訳

観点	評価項目	細別	評価基準	配点	評価点	摘要	
必要性	道路の現状の問題						
	道路構造上の欠陥箇所数	<ul style="list-style-type: none"> ・車道幅員<5.5m ・最小半径<100m ・最急勾配>5% ・冬期堆雪中なし 	3箇所以上	8	6	最小半径12m 冬期堆雪幅なし 計 2箇所	
			2箇所	6			
			1箇所	4			
			0箇所	0			
			計				
	道路環境上の欠陥該当項目	<ul style="list-style-type: none"> ・現道の混雑度≥1.0 ・現道の旅行速度≤30km/h ・現道の事故率≥50件 ・通学路指定で歩道なし ・重大交通事故が発生 	5件該当	7	4	通学路指定あり歩道なし 重大事故 (H12死亡事故) 計 1箇所	
			4件該当	6			
			3件該当	5			
			2件該当	4			
			1件該当	2			
			該当項目なし	0			
	計		15	10			
	緊急性	道路をとりまく環境等					
		関連事業の有無	<ul style="list-style-type: none"> ・県の主要プロジェクト ・地域振興プロジェクト ・ほ場整備等の他事業 	あり	10	10	一級河川玉川 広域河川改修 仙北市地域公共交通網形成計画
なし				0			
緊急度の高い課題の有無		老朽橋、災害危険箇所、冬期通行不能区間等	あり	5	5	大威徳橋架設後50年経過	
	なし		0				
計			15	15			
有効性	道路の位置づけ						
	生活圏30分形成道路等		該当する	7	7		
			該当しない	0			
	救急医療施設へのアクセス道路		該当する	7	7	市立角館総合病院	
			該当しない	0			
	地域防災計画に重要な道路		該当する	7	0		
			該当しない	0			
社会変化による事業の必要性		必要性が高い	9	9	国道46号角館バス開通		
		低下傾向	6				
		必要性が低い	3				
計			30	23			
効率性	事業の投資効果等						
	費用便益比 (B/C)		1.0以上	5	5	B/C=1.6	
			1.0未満	0			
	計画交通量		5,000台/日以上	5	3	2,800台/日	
			1,000台/日以上~5,000台/日未満	3			
			1,000台/日未満	0			
	コスト削減		あり	5	5	橋梁形式を少主桁PC床版とし、維持管理費を低減	
なし			0				
事業中止による影響		既投資額の損失大	5	5	橋梁下部工完成済み		
		既投資額の部分的損失	4				
		既投資額の損失が少ない	3				
計			20	18			
熟度	事業の進捗進捗状況						
	事業の進捗 (事業費)		8割以上完了	10	5	進捗率46%	
			5割以上完了	8			
			1割以上完了	5			
			1割未満	2			
			計				
	用地買収の進捗 (面積)		8割以上完了	10	10	進捗率100%	
			5割以上完了	8			
			1割以上完了	5			
			1割未満	2			
未着手			0				
計			20	15			
合計				100	81		

2. 判定

ランク	判定内容	配点	判定	摘要
I	優先度がかなり高い	80点以上	I	
II	優先度が高い	60点以上~80点未満		
III	優先度が低い	60点未満		